

<相馬市> 県営農業用施設災害復旧事業 右岸幹線用水路

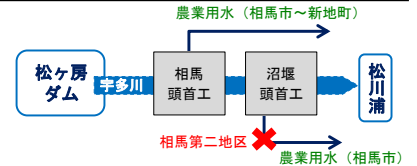
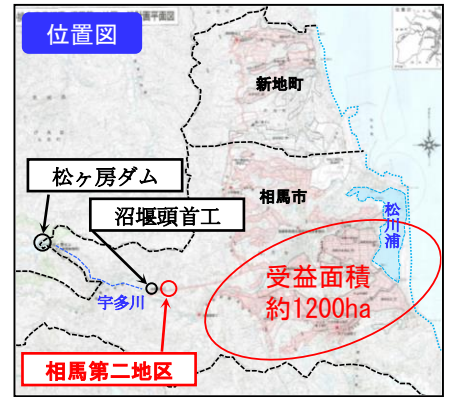
令和3年5月18日

福島県相双農林事務所

幹線用水路の本復旧に向け、工事を進めています

令和元年10月の台風19号により山間部で法面が崩落し、受益面積約1200ヘクタールの幹線用水路が被災しました。その後、応急復旧工事により仮設水路を設置し、令和2年の作付けまでに通水ができるようになりました。現在、令和3年中の復旧完了に向け、工事を進めています。

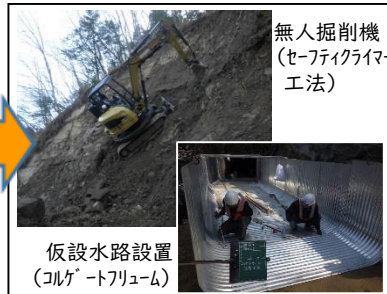
現在の状況 (R3年5月7日)



被災当時 (R元年10月)

工事の経過

被災直後 (R元年10月)



応急工事完了 (R2年4月)



本復旧工事開始 (R3年1月~)



令和3年12月完了予定!



無人掘削機による急斜面の追加掘削

金網張工により表面落石を抑制

法面モルタル吹付・水路設置を行い工事完了